

施策 242

地域スポーツと障がい者スポーツの推進

【主担当部局：地域連携部スポーツ推進局】

県民の皆さんとめざす姿

県民の皆さん、スポーツを「する」「みる」「支える」といったさまざまな形でスポーツに関わることを通じてスポーツの持つ価値が共有され、人と人、地域と地域との絆づくりが進み、地域に活力が生まれています。

平成 31 年度末での到達目標

より多くの県民の皆さんのが、運動やスポーツに取り組むようになっています。

県民指標							
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度	
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	
成人の週1回以上 の運動・スポーツ実施率		53.0%		59.0%		65.0%	
	47.4%						
目標項目 の説明	県民意識調査において、1週間に1回以上、運動やスポーツ（ウォーキング、ランニング、水泳、テニス、バレーボールなど（日常生活での工夫した運動も含む））を実施している県民（成人）の割合						
29年度目標値 の考え方	三重県スポーツ推進計画で定めている平成30年度に65.0%の目標値を達成するため、平成27年度の現状値から毎年度6%ずつ上昇させることを目標とし、59.0%と設定しました。						

活動指標		27年度		28年度		29年度	30年度	31年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	
			27,050人		27,150人			27,350人
24201 地域スポーツの活性化 (地域連携部スポーツ推進局)	総合型地域スポーツクラブの会員数	26,955人						
24202 障がい者スポーツの充実・強化(健康福祉部)	全国障害者スポーツ大会への出場率		83.3%		100%			100%
		75.0%						

現状と課題

- ①9月、10月をスポーツ推進月間に設定し、県政だよりやポスター等により周知を行うとともに、キックオフイベントとして、みえのスポーツフォーラム 2016 を開催し、リオデジャネイロオリンピックに出場した本県ゆかりのオリンピアンの報告会や地域スポーツの推進に貢献された方の表彰を行いました。県民指標であるスポーツ実施率の向上を目指し、引き続き、県民の皆さんとのスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運醸成に取り組む必要があります。
- ②総合型地域スポーツクラブが県内で 63 クラブ活動しています。各クラブが有する課題に対して助言等を行うため、アドバイザーの派遣を行うとともに、スポーツ医科学有識者や県内にあるトップチームを派遣しクラブの活動を支援しています。今後も、各クラブの活動が活性化し、会員数が確保・拡大できるよう、効果的な支援を行っていく必要があります。
- ③スポーツ推進月間である9月、10月を中心に、県民の皆さんに、様々なスポーツに親しむ機会を提供するため、みえスポーツフェスティバルを開催しています。また、2月には美し国三重市町対抗駅伝を開催し、スポーツを通じた県民の皆さん的一体感の醸成やジュニア選手の発掘・育成につながっています。三重とこわか国体及び全国障害者スポーツ大会の開催等、本県のスポーツを推進していく絶好の機会を迎えるこの時期に、両大会がより多くの参加者や応援者を得て充実したイベントになるよう、市町、関係団体等と連携して取り組む必要があります。
- ④スポーツを通じた地域の活性化に取り組む市町等を支援するため、本年度は、自転車ツーリズムや自転車を活用した地域活性化に取り組んでいる市町等に対して、専門家を講師とした研修会や情報交換会を実施しました。また、スポーツ応援隊を運営し、スポーツボランティアを派遣することで、県内スポーツイベントの開催を支援しています。今後も、スポーツを通じた地域の活性化を促進していくため、市町等の取組を支援していく必要があります。
- ⑤東京オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーワールドカップ 2019 の事前キャンプ地誘致に向けて、中央競技団体やターゲットとなる国の大天使館、競技団体にPRを行いました。誘致の実現に向けて、関係団体と連携を図りつつ市町と一体となって、取り組んでいく必要があります。
- ⑥障がい者の自立と社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会に選手を派遣するとともに、ふれあいスポーツ祭、県障がい者スポーツ大会（フライングディスク・陸上競技・ボウリング・卓球）、県障がい者スポーツフェスティバル等を開催しています。今後も、継続して開催するとともに、重度障がい者の参加機会の拡大を図るため、県障がい者スポーツ大会の開催競技にボッチャを追加する必要があります。
- ⑦平成 33 年に本県で開催予定の全国障害者スポーツ大会に向けた準備を進めるため、今年度中に準備委員会を設立し、開催基本方針や会場地選定方針など基本的な方針等を決定します。今後は、開催基本計画を策定し、市町や関係団体と協力して、全国障害者スポーツ大会に向けた準備を進める必要があります。
- ⑧身体障がい者の選手の発掘・育成事業により支援している選手が、リオパラリンピックにおいて優秀な成績を収めました。今後も引き続き、国内外の大会で活躍できる選手を発掘し、競技力の向上を図る必要があります。
- ⑨水泳やボッチャの日本代表選手等が県内で合宿を行い、本県の施設やスタッフの対応に対して高い評価をいただきました。引き続き、障がい者スポーツの振興を図るため、今後は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致に向けて、合宿実績の蓄積を図る必要があります。また、障がい者スポーツへの参加意欲や県民の関心を高めるため、大規模大会の開催の誘致に取り組む必要があります。

地域連携部

- ①スポーツ推進月間の設定など、県民の皆さんのスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運醸成に取り組み、運動・スポーツ実施率の向上を目指します。
- ②県民の皆さんが気軽にスポーツに参加できる環境づくりを進め、地域におけるスポーツ活動の活性化を図るため、アドバイザーの派遣など総合型地域スポーツクラブへの支援を行います。
- ③スポーツ推進月間である9月、10月を中心に、幅広い年齢層の県民の皆さんが県内各地域で参加できる、みえスポーツフェスティバルを関係団体や競技団体、市町等と連携して開催します。また、県民の皆さんにスポーツを「する」「みる」「支える」機会を提供し、地域の一体感の醸成やジュニア選手の発掘育成等を図っていくため、美し国市町対抗駅伝について、協賛企業の協力を得ながら市町や関係団体等とともに取り組みます。
- ④スポーツを通じた地域の活性化を促進するため、スポーツによる誘客推進に関する研修会・情報交換会の開催やスポーツイベントへのスポーツ応援隊の派遣を行い、市町等の取組を支援するとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーワールドカップ2019の事前キャンプ地誘致について、一つでも多くの誘致を実現できるよう、国内外に広くPRしていきます。

健康福祉部

- ⑤障がい者スポーツの裾野の拡大に向け、ふれあいスポレク祭や県障がい者スポーツ大会等を引き続き開催するとともに、ボッチャの選手育成や普及啓発を進めます。また、全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック予選会に全ての団体競技が参加できるよう、引き続き、選手の強化育成を図るとともに、ブロック予選会の開催誘致に向けた取組を進め、選手が参加しやすい環境や大会運営等の経験を積む機会の提供を図ります。
- ⑥平成33年に本県で開催予定の全国障害者スポーツ大会に向けて、準備委員会で決定された開催基本方針等に基づき、会場地選定やオープン競技の募集を行うとともに、開催基本計画を策定し、選手の育成・強化、練習環境の整備、指導員・審判員・ボランティア等の大会を支える関係者の計画的な養成を進めます。また、PRイベント等により全国障害者スポーツ大会の知名度の向上とともに、障がい者スポーツの裾野の拡大に向けて取り組みます。
- ⑦東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内外の大会で活躍できる身体障がい者選手の競技力の向上に取り組みます。
- ⑧東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致に向けて、今年度に本県で合宿を行った競技団体に対して、継続的な合宿招致を行います。また、障がい者スポーツへの参加意欲や県民の関心を高めるため、世界大会や日本選手権等の大規模大会の開催誘致に向けた取組を進めます。

主な事業

地域連携部

①地域スポーツ推進事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(28) 49, 966千円 → (29) 43, 884千円

事業概要：県民の皆さんのがスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運の醸成を図るために、みえのスポーツフォーラムの開催などスポーツ推進月間における取組を行うとともに、総合型地域スポーツクラブに対する支援やスポーツ関係団体が行う事業の支援等を行います。

②地域スポーツイベント開催事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(28) 15, 835千円 → (29) 15, 640千円

事業概要：県民の皆さんのがスポーツに親しむ機会の充実を図るために、引き続き、みえスポーツフェスティバル及び美し国三重市町対抗駅伝を開催します。

③スポーツを通じた地域の活性化支援事業【基本事業名：24201 地域スポーツの活性化】

予算額：(28) 6, 909千円 → (29) 3, 851千円

事業概要：スポーツによる地域の活性化を促すために、市町等の取組を支援するとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の事前キャンプ地誘致の実現に向けて取り組みます。また、みえのスポーツ応援隊を運営し、スポーツイベントの開催を支援します。

健康福祉部

④（一部新）障がい者スポーツ推進事業【基本事業名：24202 障がい者スポーツの充実・強化】

予算額：(28) 59, 552千円 → (29) 106, 067千円

事業概要：平成33年に開催予定の全国障害者スポーツ大会に向け、開催基本計画の策定、会場地の選定などを行うとともに、審判員や障がい者スポーツ指導員などの大会を支える関係者の養成、選手の練習環境の整備、選手の遠征の支援、団体競技予選会の誘致等に取り組みます。また、国内外の大会で活躍できる選手を発掘・育成するため、障がい者スポーツの体験会の開催、選手への練習プログラムの提供等を行うとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致に向けて、県内施設での競技団体の合宿や世界大会等の大規模大会の誘致を図ります。